

仙台市・宇和島市歴史姉妹都市提携 50 周年記念特別展
「伊達を継ぐもの—仙台藩を築立った殿様たち」結果報告

- 1 名称：仙台市・宇和島市歴史姉妹都市提携 50 周年記念特別展
「伊達を継ぐもの—仙台藩を築立った殿様たち」
- 2 主催：仙台市博物館
- 3 共催：NHK 仙台放送局、河北新報社
- 4 特別協力：公益財団法人 宇和島伊達文化保存会、宇和島市立伊達博物館
- 5 後援：毎日新聞仙台支局、朝日新聞社仙台総局、読売新聞東北総局、
産経新聞仙台支局、日本経済新聞社仙台支局、仙台リビング新聞社、
tbc 東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、khb 東日本放送、エフエム仙台、
仙台シティエフエムラジオ 3
- 6 会期：令和 7 年 7 月 4 日（金）～8 月 24 日（日） 開催日数 45 日
休館日 毎週月曜日（7/21、8/11 を除く）、7/2、8/12
- 7 会場：テーマ展示室 I ・企画展示室・コレクション展示室 II
- 8 観覧料：一般 1,200 円 高校・大学生 1,000 円 小・中学生 500 円
※10 名以上の団体各 100 円引。
- 9 展示構成・展示資料：別紙展示リストのとおり
- 10 関連イベント等：
 - (1) 記念講演会（申込制・聴講無料）
「宇和島の自然と文化について—宇和島の魅力から「伊達」なご縁まで—」
日時：7 月 5 日（土）13：30～15：00 会場：博物館ホール
講師：上田 理沙 氏（宇和島市立伊達博物館 学芸員）
参加者数 160 人
 - (2) 博物館なぞ解きウォーク（申込不要・特別展チケットが必要）
日時：8 月 5 日（火）～7 日（木）10：00～12：00
8 月 8 日（金）9：00～16：45
参加者数 352 人 ※217 人は 8 月 8 日（金）の参加者
 - (3) 1 日まるっと博物館フェス（申込不要・特別展チケットが必要）
日時：8 月 8 日（金）9：00～16：45
参加者数 342 人 ※217 人は「博物館なぞ解きウォーク」の参加者
 - (4) 学芸員による展示解説（申込不要・特別展チケットが必要）
日時：7 月 9 日（水）・7 月 25 日（金）13：30～14：00
7 月 17 日（木）・8 月 19 日（火）10：30～11：00
参加者数 125 人

- (5) プレイミュージアムイベント「指面で遊ぼう」(申込不要)
参加者数 2,228 人
- (6) ミュージアムセミナー
日時：7月12日(土) 10:00～11:30
参加者数 37 人
- (7) 友の会広報セミナー
日時：7月14日(月) 13:30～15:00
参加者数 59 人

11 主な広報展開：

- (1) 印刷物作成・配布
B1 ポスター60枚、B2 ポスター1,200枚、A4 チラシ 45,000枚
展覧会図録 A4判 160ページ 1,500部
- (2) 市政だより 6・7・8月号掲載
- (3) JR 仙台駅デジタルサイネージ 8月4～10日
- (4) ヨドバシカメラ仙台第1ビルバスターミナル デジタルサイネージ
6月9日～8月24日
- (5) 仙台市営地下鉄イベントボード 7月9日～8月5日
- (6) X (旧 Twitter)
- (7) 情報誌・新聞・テレビ等
S-Styl 8月号、歴史街道 8月号
河北新報社「今日はミュージアムびより」、
朝刊本紙広告 2回 (7月4日・8月2日)
NHK ニュース (2回)・てれまさ (7月4日)・CM
- (8) みやぎ生協での宇和島フェアにおけるポスター掲示・チラシ配布

12 観覧者数：18,876人 (1日平均約419人)

13 その他：

- ・特別展音声ガイドの制作を行った。ナレーションは宮城県仙台第二高等学校放送委員会が行い、当館ガイドアプリ「ポケット学芸員」から提供した。
- ・8月2日(土)に当館ホールにおいて「伊達なお城入門～仙台城と宇和島城～」(主催：仙台市教育委員会)を開催した。

14 来場者の声 (アンケートより抜粋)：

- ・宇和島の展示品を見られて大変よかった。宇和島に行ってみたくと思った。
- ・音声ガイドがとても便利。
- ・展示資料の重さや大きさが分かる説明がほしい。テレビで見た時より実物が大きく驚いた。実物資料の迫力を感じた。
- ・宇和島との縁だけでなく堅田と刈谷、一関との関係が分かり、よかった。
- ・英訳・翻刻・現代語訳・系図などの解説がもっとほしい。
- ・展示解説のひとつこと見出しがユニークで分かりやすかった
- ・なぜ解きが難しかったが楽しかった。イベントスタッフからの声かけがうれしかった。
- ・勉強になり、こどもへのよい影響となった。
- ・静かに観覧できなかった